

Fujitsu Software NetCOBOL 今までに発表した製品の動作環境 – Solaris(32bit)

注意事項

今までに発表した NetCOBOL 製品の動作環境を簡単に確認できる情報を提供しています。

製品ごとに必要なパッチなどのさまざまな注意事項がありますので、以下のページをあわせて参照してください。

[最新版動作環境](#)

[UNIX サーバソフトウェア](#)

各 OS への対応状況について説明しています。

[注意事項（重要なお知らせ）](#)

印の意味(○：使用可、×：使用不可)

OS	NetCOBOL					
	7.0 7.1	7.2	V8.0 V8.1	V9.0 V9.1	V10.0.0 V10.2.0	V10.2.1 V10.5.0 最新版
Oracle Solaris 11	×	×	×	×	×	○
Oracle Solaris 10	×	○ Solaris 10 の新機能 には未対応	○	○	○	○
Solaris 9	○	○	○	○	×	×
Solaris 8	○	○	○	○	×	×
Solaris 7	○	○	○	×	×	×
Solaris 2.6	○	○	×	×	×	×



参考

SPARC Enterprise でサポートされているプラットフォームは、Solaris 10 以降であり、NetCOBOL V8.x 以前の版での動作保証はしていません。

また、NetCOBOL 7、V8 および V9 は、販売終了となっております。最新版へのバージョンアップをお勧めします。

サポートについて

動作の前提環境（ハード/OS/必須ソフト）のサポートが終了になった場合、その環境での富士通製ミドルウェア製品のサポートも、原則として終了いたします。

当社の保守・運用支援サービス「SupportDesk」をご契約いただきますと、保守、運用サービスに加え、最新バージョンを無償で提供いたします（お客様のご要求が必要です）。

「SupportDesk」を導入されていない場合は、新バージョンを改めてご購入頂く必要があります。価格の優遇はございません。「SupportDesk」を導入されていないお客様は、この機会にぜひご契約ください。詳細は、[「SupportDesk について」](#)を参照してください。